

SOSiLA相模原の施設紹介



<建物外観>

- ・多摩地区、神奈川県内陸部への良好なアクセス、関西・中部方面から首都圏への中継拠点として機能。
- ・相模原市は、人口が年々増加傾向であり、将来にわたって豊富な労働力を維持可能な地域である。
- ・3階へのスロープを設置することで、1・3階にトラックバースを確保。
- ・スロープ、車路、バースは、45ftトレーラー車の対面通行にも対応。
- ・外壁にはデザイン性・耐久性・防汚性・断熱性の高い金属サンドイッチパネルを標準採用。



<建物鳥瞰>

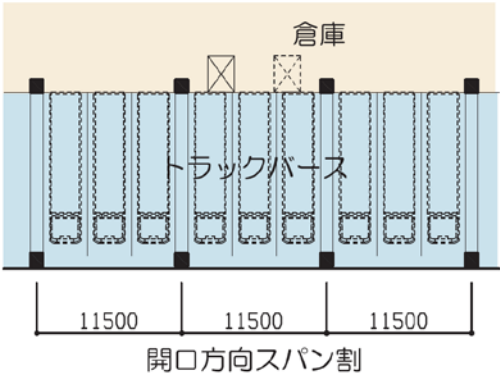


<メインエントランス>

建物基本スペック

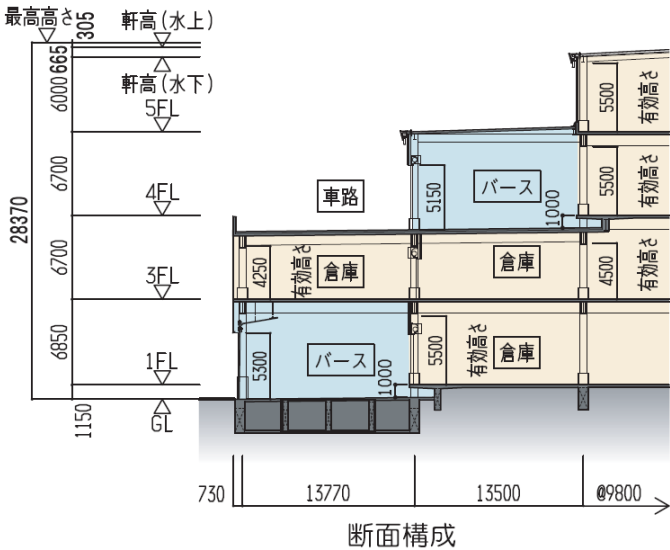
高い水準の基本性能

・3階間口方向の柱間隔を11.5mとすることで、1スパンに大型トラックを3台接車可能。



・倉庫床荷重は、1.5t/m²に設定、全館2.5tフォークリフト対応。

・バース開口部は、ウイング車対応として、1階高さ5.26m、3階高さ5.15mを確保。



働く場としての環境整備・将来を見据えた可変性

クールラウンジ



- ・飲料自動販売機に加え、食品自動販売機もクールラウンジに設置。
- ・ラウンジ内の一部テーブルに無料コンセントを設置。
- ・クールラウンジ内は無料でWi-fiを利用可能。



将来を見据えた可変性

- ・事務所の増設に対応した電気容量を確保。
- ・荷物用エレベーター・垂直搬送機を、各テナントに1基ずつ増設可能。
- ・非常用発電機（150kVA/55時間運転）を標準装備し、非常用発電機（250kVA）を1台増設可能。
- ・人員増に伴うトイレ拡張用の配管ルートを確認。
- ・マテハンへの対応のため、搬入用の開口部を設けるとともに、電源容量も拡張可能。

